



2021年4月30日

各 位

上場会社名 株式会社 商船三井  
 代表者 代表取締役 社長執行役員 橋本 剛  
 (コード番号 9104)  
 問合せ先責任者 コーポレートコミュニケーション部長  
 中西 慶一郎  
 (TEL 03-3587-6224)

2021年3月期通期連結業績予想と実績値の差異、  
 営業外費用（貸倒引当金繰入額）の計上及び剰余金の配当に関するお知らせ

2021年1月29日及び4月2日に公表しました2021年3月期通期連結業績予想と本日公表の実績における差異及び営業外費用の計上についてお知らせ致します。尚、個別決算においても営業外費用を計上しております。また、本日開催の取締役会において、2021年3月期の期末配当について、2021年6月22日開催予定の当社定時株主総会に下記の通り提案することを決議しましたので、お知らせ致します。

## 記

## 1. 業績予想と実績値の差異

## (1) 2021年3月期通期連結業績予想数値と実績値との差異(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A) (経常利益 2021年4月2日発表 その他 2021年1月29日発表)	百万円 985,000	百万円 △2,000	百万円 120,000	百万円 60,000	円 銭 501.70
実績値(B)	991,426	△5,303	133,604	90,052	752.98
増減額(B-A)	6,426	△3,303	13,604	30,052	251.28
増減率(%)	0.7%	-	11.3%	50.1%	50.1%
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	1,155,404	23,779	55,090	32,623	272.79

## (2) 修正の理由

営業損益については一部費用の計上に変動があったものの、経常利益及び当期純利益については、当社持分法適用会社 OCEAN NETWORK EXPRESS PTE. LTD.における旺盛な輸送需要と堅調な運賃市況を背景に想定を更に上回って着地し、前回発表から上振れて着きました。

## 2. 営業外費用（貸倒引当金繰入額）の計上

当社連結子会社 MOL Bridge Finance S.A.社（以下、MOLBF社）は、持分法適用関連会社でバルカー船の保有・運航を営む Gearbulk Holding AG に対する貸付金の回収が想定より遅延する可能性がある為、73百万USD(76億円※1)の貸倒引当金繰入額を営業外費用に計上致しました。

当社個別決算においても、当該連結子会社の有する債務に連帯保証を入れているため、54百万USD(60億円※2)の債務保証損失引当繰入額を営業外費用に計上致しましたが、当該債務保証損失引当繰入額は連結決算上消去されます。

※1 当該連結子会社は12月決算のため、2020年12月末日レート103.50円/USDにて換算しております。

※2 2021年3月末日レート110.71円/USDにて換算しております。

### 3. 剰余金の配当について

#### (1) 配当の内容（期末配当）

	決定額	直近の配当予想 (2021年1月29日公表)	前期実績
基準日	2021年3月31日	同左	2020年3月31日
1株当たり配当金	135円00銭	85円00銭	35円00銭
配当金総額	16,149百万円	—	4,185百万円
効力発生日	2021年6月23日	—	2020年6月24日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

#### (2) 理由

当社は連結配当性向20%を目安として業績に連動した配当を行うことを方針としております。2021年3月期通期連結業績を踏まえ、株主への利益還元、当社内部留保などを総合的に勘案し、前回公表において1株当たり85円00銭としておりました期末配当金を135円00銭にすることを決議いたしました。これにより、実施済の中間配当金15円00銭と合わせ、年間の配当金は1株当たり150円00銭となります。

なお、本件につきましては、2021年6月22日に開催予定の2020年度定時株主総会に付議し、承認を経て正式に決定される予定です。

以上